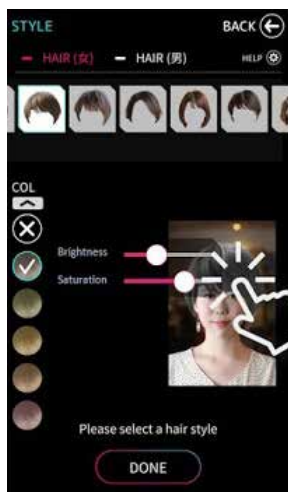
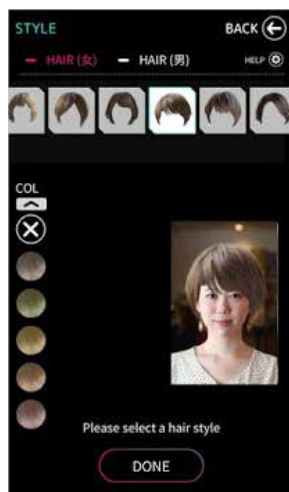


無限の可能性を秘めた
未来のIoTデバイス「MirrorRoid」が、
ビジネスチャンスを広げていく。



カラー変更



ヘアスタイル選択



写真撮影

ヘアシミュレーションを
活用してカンセリング。

セット面の鏡の概念が、大きく変わろうとしている。アンドロイドデバイスの機能を備えた「スマートミラー」の特許技術「ミラーロイド」が発売されたからだ。この鏡には『ヘアシミュレーション』が搭載され、これまでタブレットなどを活用して行っていたことが、鏡だけで行なうことができるようになった。

まず、鏡に内蔵されているカメラで、お客様の顔写真を撮影する。そして、その写真を鏡に映し出し、事前に準備しておいたヘアスタイルのパターンの中から、提案したいヘアスタイルを選ぶ。そうすると、お客様の顔に選んだヘアスタイルが合成され、似合うかどうかを見極めることができる。

画期的なのは、ここからだ。前髪の長さを短くしたり、あるいは長くしたり、全体のボリュームを調整したり、細かな部分を、画面を指でタッチして、微調整をすることができる。さらに、ヘアカラーも細かく変えることができ、カスタマイズしたヘアスタイルを、実際にビジュアルで見せることができるようになったのだ。

これまで、会話とヘアカタログを活用して行なっていたカウンセリングが、お客様自身の顔写真に、カスタマイズしたヘアスタイルを合成して、ビジュアルとして見せられることでより説得力が増し、お客様は安心してヘアチェンジをすることが可能になるだろう。



(株)ミラーロイド

2017年10月創業。「世界を写し繋ぐ鏡」をミッションとして、世界中の鏡が一つのプラットフォームでつながり、さまざまなデータを蓄積・活用しながら、人々の生活をより豊かにする特許技術スマートミラープラットフォーム「MirrorRoid」を開発。ホテルやアパレル、フィットネスなどでサービスを展開し、2019年美容業界に参入。3月に銀座にオープンした『tricca 銀座店』では、10数面のセット面すべてに「ミラーロイド」を導入し、話題となった。

ヘアシミュレーション以外にも、インターネット上に公開されているヘアカタログサイトやサロン独自で創作したヘアカタログを、鏡に表示することもできる。また、事前に登録した映像を流すことも可能だ。さらには、スマホとも連携ができ、お客様とのコミュニケーションもよりスムーズに行なうことができる。

鏡は美容師にとって、必要不可欠なアイテム。その鏡を一つのメディアとして捉えることで、カウンセリングをしながら、施術をしながら、サロンのコマースシャルもできるアイテムとして、今後大いに活用していただきたい。